

西高ニュース第56号



校訓
克己、協調、創造

兵庫県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs>

ふれあい育児体験実習 西伊丹幼稚園で園児と



7月9日(水)、10日(木)3、4限、学校近隣の西伊丹幼稚園にてふれあい育児体験実習が行われました。4年前から西伊丹幼稚園で西高生を受け入れていただいています。参加したのは3年生で「幼児



▲パラバルーン 大きな円形のシートを持ち上げて下ろすことで空気を入れ、大きなシートでできた風船のような空間の中にみんなで入ります。

教育」を選択した女子11名と「発達と保育」を選択した男子2名女子8名の合わせて21名です。知識として事前に授業で幼児の発達や保育について学んできたものの、聞くと行うとは大違い。思わぬ子どもたちの反応にどう対処していいやら、という場面も…。でも、現場の先生方の的確な指示をたよりに、なんとかうまくこなしていったようです。保育内容は自己紹介、マット運動、フラフープ、グーチョキパーでなにつくろ、パラバルーン、魔法の水、○△×



の柔らかブロック、うちわで風船飛ばし競争、変身ボックスなどなど。年齢やクラスによっていろいろなことを幼児とともに楽しみました。喧嘩したり、泣いたりする園児もいましたが、友達同士で解決する園児の姿に感心しました。みんな元気で笑顔があふれ、元気をもらったのは高校生の方でした。参加生徒のほとんどが保育士や幼稚園教諭を目指しています。

がんばれ！ 保育士、幼稚園教諭の卵!!

体験!! 高校生交通安全教室 ホンダ技研工業(株)から講師を招いて



7月9日(水)2、3限に高校生交通安全教室がグラウンドと体育館を使って行われました。対象は1学年生徒全員です。ホンダ技研から講師を招き、学年全員を二つに分けて体育館でレクチャーを受けるグループとグラウンドで実技体験を受けるグループと入れ替えながら学習しました。レクチャーでは守るべきルール(規則)と「人を思いやる気持ち」から生まれるマナーについてのお話があり、安全運転が生活の中の習慣となっていかなければならないことを学びました。どこが危険なのかということ具体的な事故事例を基にお話をいただき、気づくことの多い講話でした。グラウンドでは8の字走行と危機回避の実技体験を行いました。スピードを上げてこぐ自転車に急に先生が避けるべき方向を指示します。スピードを出す中で急に回避できずぐらつく生徒が続出。スピードと急ハンドルの怖さを体験しました。同じ危機回避を傘や携帯電話を持った状態でも体験して、傘さし運転、携帯電話のながら運転の怖さも学びました。各HRで「事故事例に学ぶ」(ワークシート)を記入して安全教室を終えました。暑い中、先生方の気持ちのこもった指導が印象的でした。安全、命を思う気持ち、伝わったかな!!

